

科目コード	記号	科目名		
3202	MS21	情報処理言語Ⅱ：Information Processing (Programming)Ⅱ		
教員名		宮本貴宣：MIYAMOTO Takanobu		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
4M	1・100分	必修	講義・前期	学修単位
<b>授業概要</b> 手続きや配列の概念を理解し、手続き型言語によるプログラミングの基礎について学ぶ。 また、演習時間を多めに取り、実践的に理解を深める。 プログラミング言語にはC言語を用いる。				
到達目標			評価方法	
(1)C言語の文法を理解できること。 (2)制御構造、関数、配列について理解できること。 (3)基本的なプログラムが書けるようになること。			評価は、中間試験(50%)、期末試験(50%)で行う。	
学習・教育目標		JABEE基準1(1)		
前 期				
授 業 計 画	回	項目	内 容	
	第1	関数	関数の基本について説明する。	
	第2	演習	関数に関する演習を行う。	
	第3			
	第4	関数	再帰呼び出し等について説明する。	
	第5	演習	関数に関する演習を行う。関する演習を行う。	
	第6			
	第7	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
	第8	配列	配列の基礎について説明する。	
	第9	演習	配列に関する演習を行う	
	第10			
	第11	配列	配列の応用および文字列について説明する。	
	第12	演習	配列の応用に関する演習を行う。	
	第13			
	第14			
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。		
関連科目		情報処理基礎Ⅰ、情報処理基礎Ⅱ、情報処理言語Ⅰ		
教科書		C言語入門 (Les Hancock他、アスキー出版局)		
参考書		プログラミング言語C(B.W.カーニハン他、共立出版)		
授業評価・理解度		最終回到授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備考				